

部会だより

親不幸の見本に恥じる

青年部 時田 幸吉

『親孝行したい時には親はなし』母になんとなく云われた言葉を今となっては反省しているなんていうのは、まったく見つともない話で、親不幸の見本の様な気分です。

考えますと大学入学以来四年間に渡り日本育英会の奨学金を受けていました。その返済の期日は卒業と同時に始まっていたのですが、私などはとっくに忘れていましたし、ある時、突然母より

『終わったよ』と言われても何の事だか理解できませんでした。実は、母が私のかわりに奨学金の返済をしてくれていたのです。

私は此の時、母の強さとかすごさを身を感じ、一体自分は親孝行を真面目に考えて来た事が有ったのだろうか？と思わざるを得ませんでした。

母さんごめんなさい。本当にごめん。

こんな母でも一〇四歳三ヶ月で亡くなりましたが、病院の方々に挨拶に回った時、ほとんどの人が『時田さん、良い人見つかりましたか。お母さんは死ぬ間際まで

あなたの事を心配していましたよ』私のその時の様子は皆様におまかせします。

会員さんからの原稿大募集

- ◆皆さんの広告やお店を紹介します。
- ◆エッセー、紀行文など、なんでもいいです。
- ◆写真も掲載します。

希望者は事務局まで 電話 045-521-1145

青年部員募集中！！

入会資格 正会員である事業主並びに専従者、従業員で年齢50歳以下、男女問いません。

定例会 毎月第3水曜日午後7時30分より鶴見青色申告会館3階に於いて、勉強会、異種交流、イベント等を企画し、青色申告会の幹部候補者を育成します。